

## 2年課題研究合同(文系・理系)ポスター発表会が開催されました!

1月14日(水)本校体育館にて、2年生による「課題研究ポスター発表会」が行われ、自分たちが設定したテーマに関して1年間の研究成果を発表しました

大学等の教育機関から18名の講師の先生方と京都大学大学院の学生1名(オンライン参加)をお招きし、専門的な視点から貴重なアドバイスをいただきました。先生方は、生徒一人ひとりの発表に耳を傾け、研究の工夫や今後の発展可能性について具体的な助言をしてくださいました。

また、発表を聞く側の生徒たちも熱心に質問をし、新しい視点での意見を述べていて、発表会は生徒間の交流の場としても大きな意味を持つものとなりました。

### ●令和7年度Jゼミ研究テーマ一覧

21国1	「伊勢物語」の作者匿名性の背景と意図に関する考察
21国2	「浦島太郎」の異質性とその要因
21国3	幼児向けアニメとルッキズムの関係の調査と緩和方法の提案
21地歴1	古事記と日本書紀の編纂から見る天皇家の正統性の検討
21地歴2	小松市における仮設住宅配置の立地条件の検討
21英1	英文法の起源的理解が学習者の意識形成に与える影響
21英2	若きエリートへのアメリカ成功者からのメッセージ
21英3	良い印象を与えるための英文での絵文字利用に関する考察

### ●令和7年度Kゼミ研究テーマ一覧

223国1	戦前から令和までの文学作品における「青春」の概念の変遷と比較
223国2	源氏物語と現代の恋愛の比較による女性の立場の変遷と向上のための方策
223国3	広告のキャッチコピーが人の購買意欲に与える影響
223国4	『源氏物語』から学ぶ恋愛戦略
223地歴1	大学女子枠とジェンダーレス社会
223地歴2	疫病の流行と人々の心理状況の関係
223地歴3	能登半島地震で若者が流失した理由 ～東日本大震災と比べて～
223地歴4	能登半島における災害復興とコミュニティの役割
223英1	伸ばしたい英語力に合わせた英語練習法
223英2	英会話における日本の英語教育の改善の余地
223英3	日本人の自己肯定感について
223英4	日本におけるチップ制度の必要性
223体1	動的ストレッチと静的ストレッチによる運動パフォーマンスへの影響
223体2	ナンパ走りの疲れにくさの検証
223情1	AIの「性格」にみられる多様性
223情2	仮想空間から学ぶ水害の脅威 ～Made With Unity～

### ●発表会の様子



### ●発表を聞いた講師の先生方からのコメント（一部抜粋）

- ・作品から政治的意図を読み取って作者を想定するというアプローチはよいです。そこから平安童話社会のあり方にも迫れそうです。
- ・源氏と現代小説を比較する視点がユニーク、現代における源氏の読まれ方を踏まえて、上記比較を考えると良いかも。
- ・女子枠は期間限定の対処だという結論から、どのような状態になったら女子枠を外せるのか（外すのか）を研究できそうだと思います。
- ・地域コミュニティのイベントがあるから復興が進むのか、復興が進んでいるから地域コミュニティのイベントがあるかは、お互い関係するので、大学でも分析が難しいです。悩ましいですね。

### ～「人文科学コース」今後の予定～

普通科文系・人文科学コース2年生の生徒たちは今後も校外で開催される発表会などに参加します。

1月29日(木) 石川県SSH・NSH生徒課題研究発表会(地場産業センター)

2月2日(月) 台湾新営高級中学校来校

3月15日(日) 究める課題研究発表会(サイエンスヒルズ小松)

その他にもミライシコウ金沢(金沢大学)、京都大学ポスターセッション(京都大学)、日本地理学会ポスターセッション(法政大学)など各地で1年間の成果を発表してきます。